

# 決算説明資料

2013年3月期

**atect**

**JASDAQ**

*Listed Company 4241*

2013年5月  
株式会社アテクト

# 目次

第1部 2013年3月期 決算概要

P3

第2部 2014年3月期の見込み

P11

# 第1部

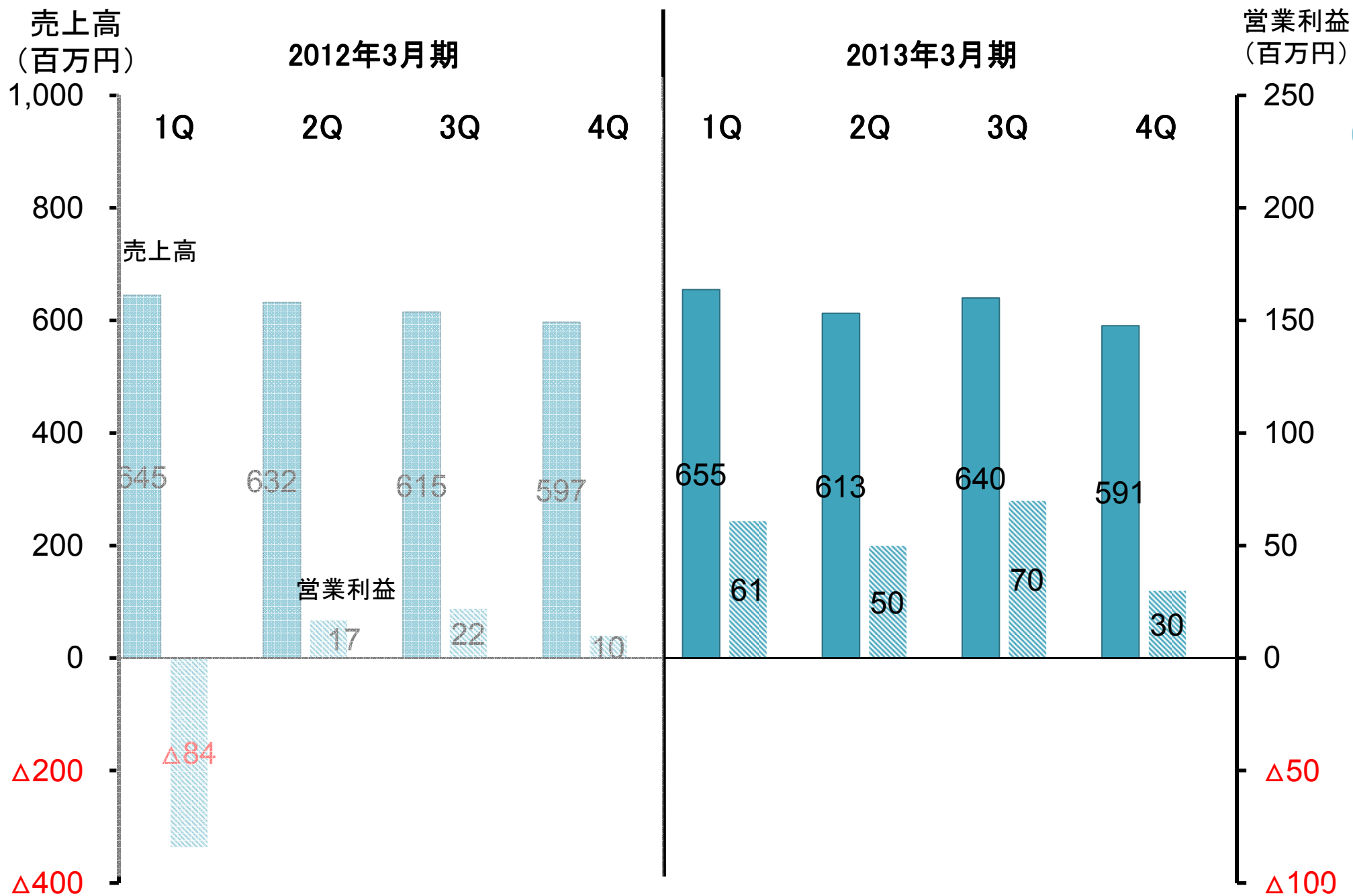
## 2013年3月期決算概要

# 業績の要約

(百万円)

	2012年3月期	2013年3月期 (計画)	2013年3月期 (実績)	前年度比(%)	計画比(%)
売上高	2,495	2,219	2,500	100.2%	112.7%
売上総利益	944	916	1,126	119.3%	123.0%
(粗利益率)	37.8%	41.3%	45.1%		
(販管費比率)	39.2%	36.6%	36.5%		
営業損益	△34	102	213	-	207.5%
(営業利益率)	-	4.6%	8.5%		
経常損益	△143	52	228	-	438.5%
(経常利益率)	-	2.5%	9.1%		
純損益	△587	10	208	-	-

# P/L(推移)



# 構造改革総括(利益率増大の要因)

## 1) 生産性変革活動による大幅な生産性向上

## 2) 半導体資材事業の完全海外生産体制の確立

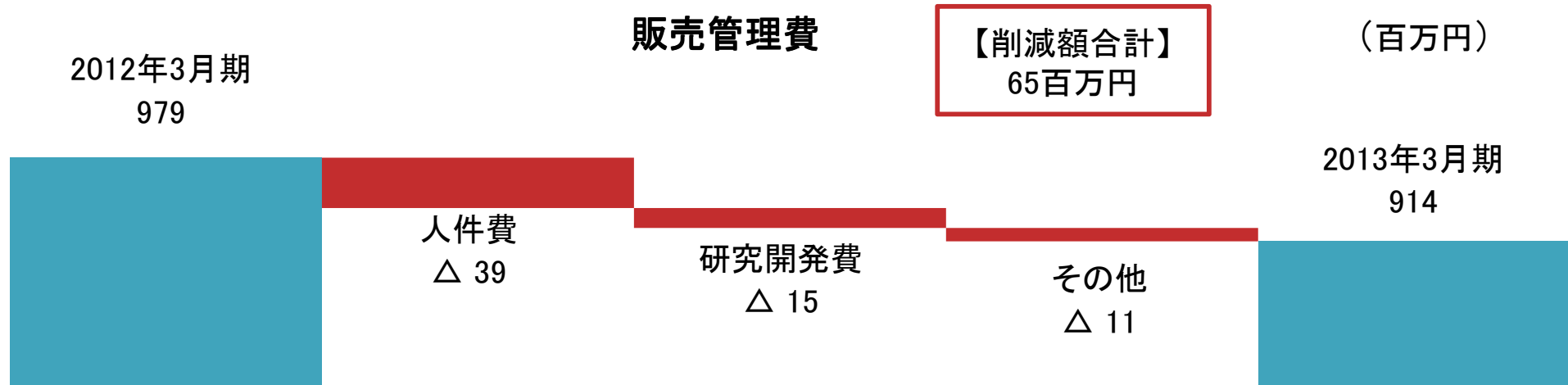
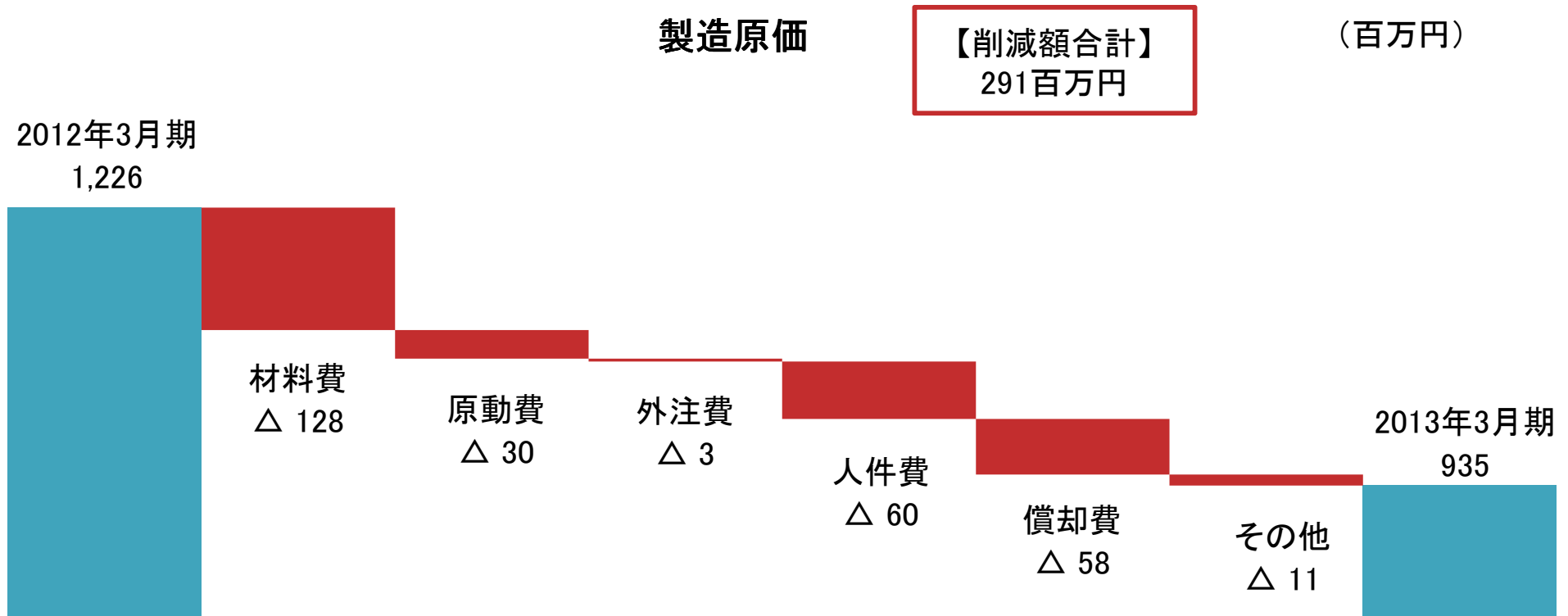
- ①生産拠点を韓国・台湾の海外2拠点到集約
- ②アテクト코리아(韓国現地法人):赤字体質からの脱却⇒大幅増益
- ③安泰科(台湾現地法人):在庫圧縮、生産性向上  
アテクトグループのプロフィットセンター

## 3) 研究開発テーマをPIMに集約

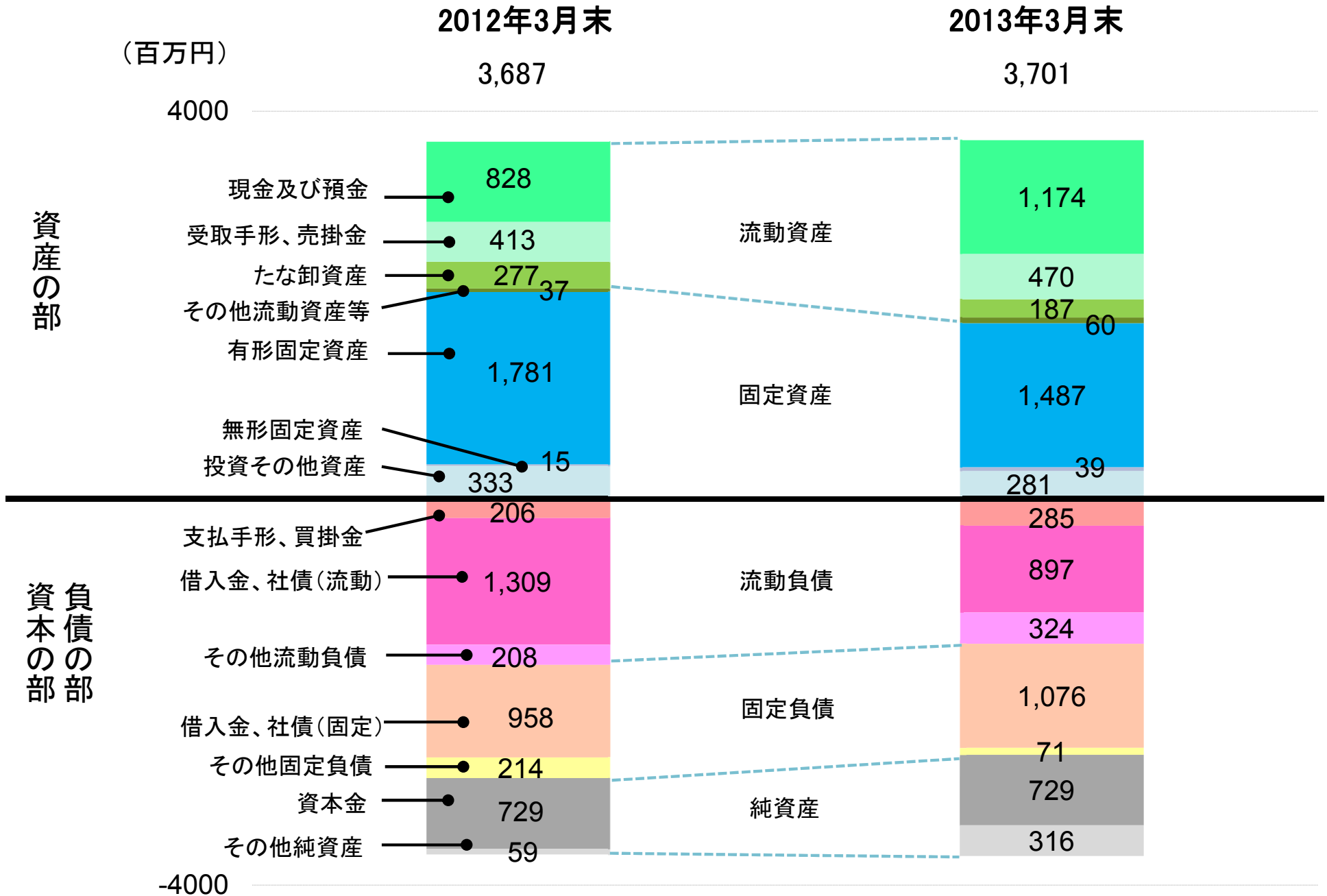
- ①高付加価値バインダー
- ②セラミックヒートシンク
- ③鏡面製品
- ④セラミックハードディスク

## 4) 赤字2子会社(トライアル・ダイプラ)の整理

# 2012年3月期⇒2013年3月期 削減経費内訳

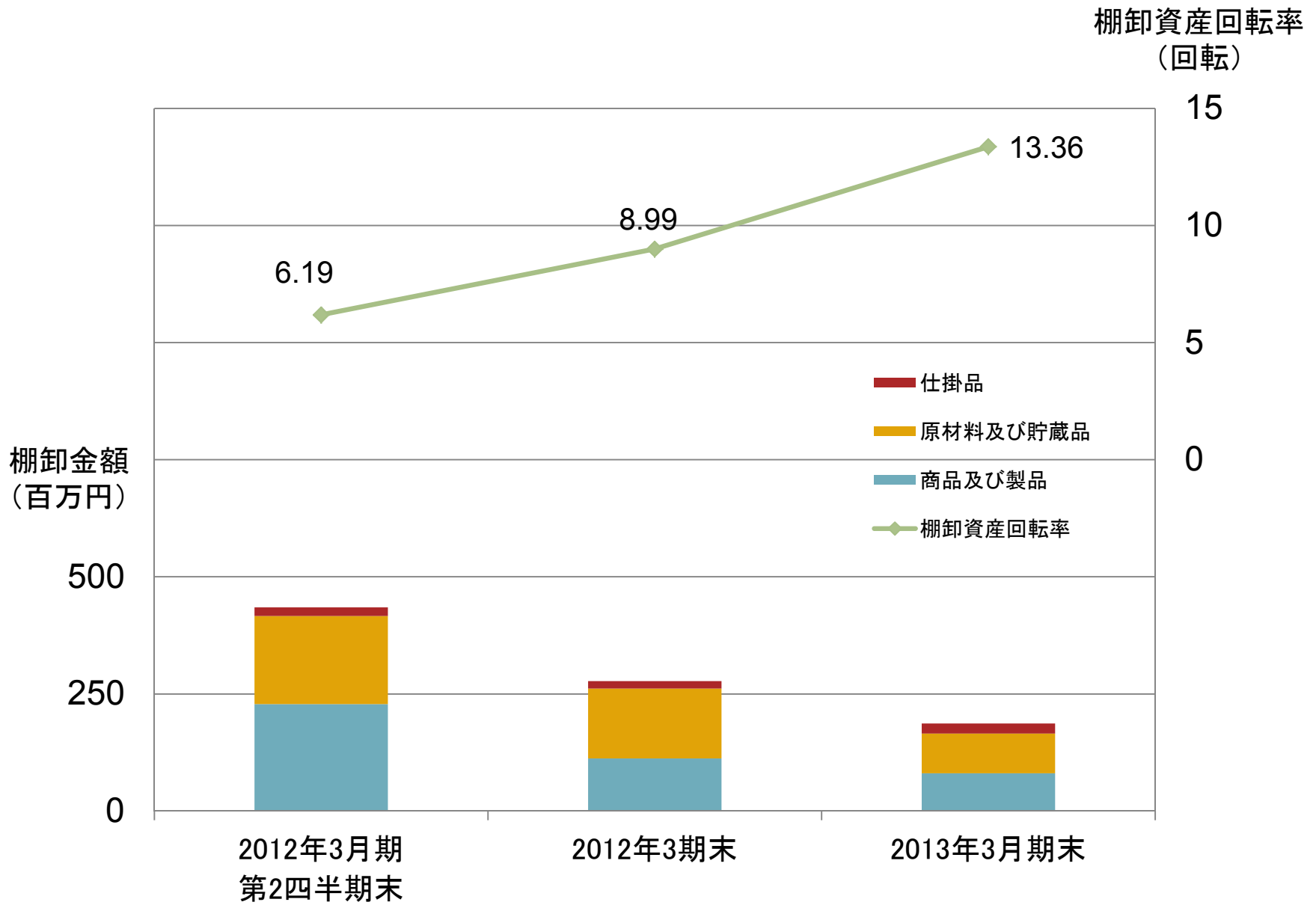


# BS

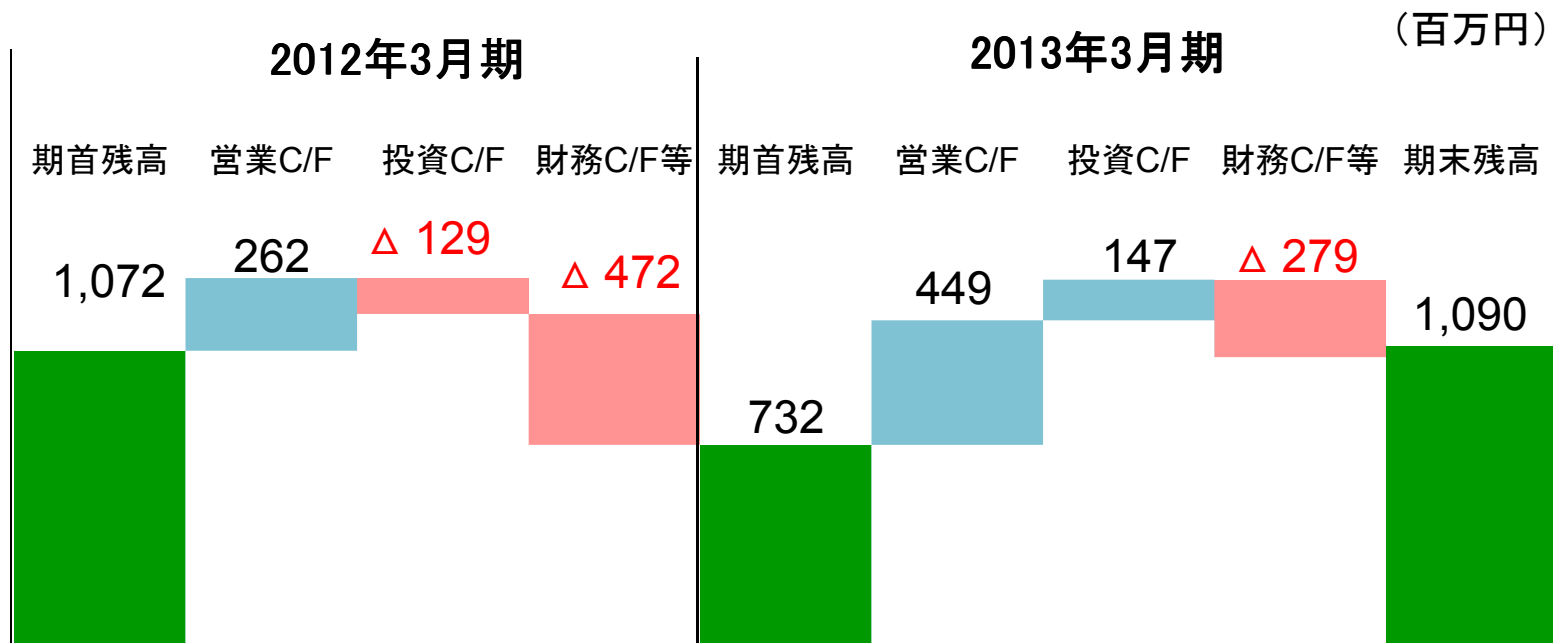




# 棚卸資産回転率



# 要約キャッシュ・フロー



## 前期比増減額の大きい項目

(百万円)

		2012年3月期	2013年3月期	増 減
営業C/F	当期純利益	△818	244	1,062
	事業構造改善費用	417	—	△417
	売上債権の増減	51	△58	△110
	仕入債務の増減	△129	90	219
投資C/F	有形資産売却収入	57	261	203
財務C/F	短期借入金の純増減	135	△232	△368
	長期借入れによる収入	350	960	610
	長期借入の返済による支出	△731	△578	152
	社債の償還による支出	△120	△339	△219

## 第2部

2014年3月期  
見込み

## 2014年3月期の経営方針

- 更なる高収益体質の構築
- 為替変動、材料価格の変動対応
- 新規事業の確立

# 半導体資材事業

## 円安による利益の増大

\$1=1円の円安につき営業利益4.7百万円/年増加⇒衛生検査器材の利益圧迫を相殺  
(要因)

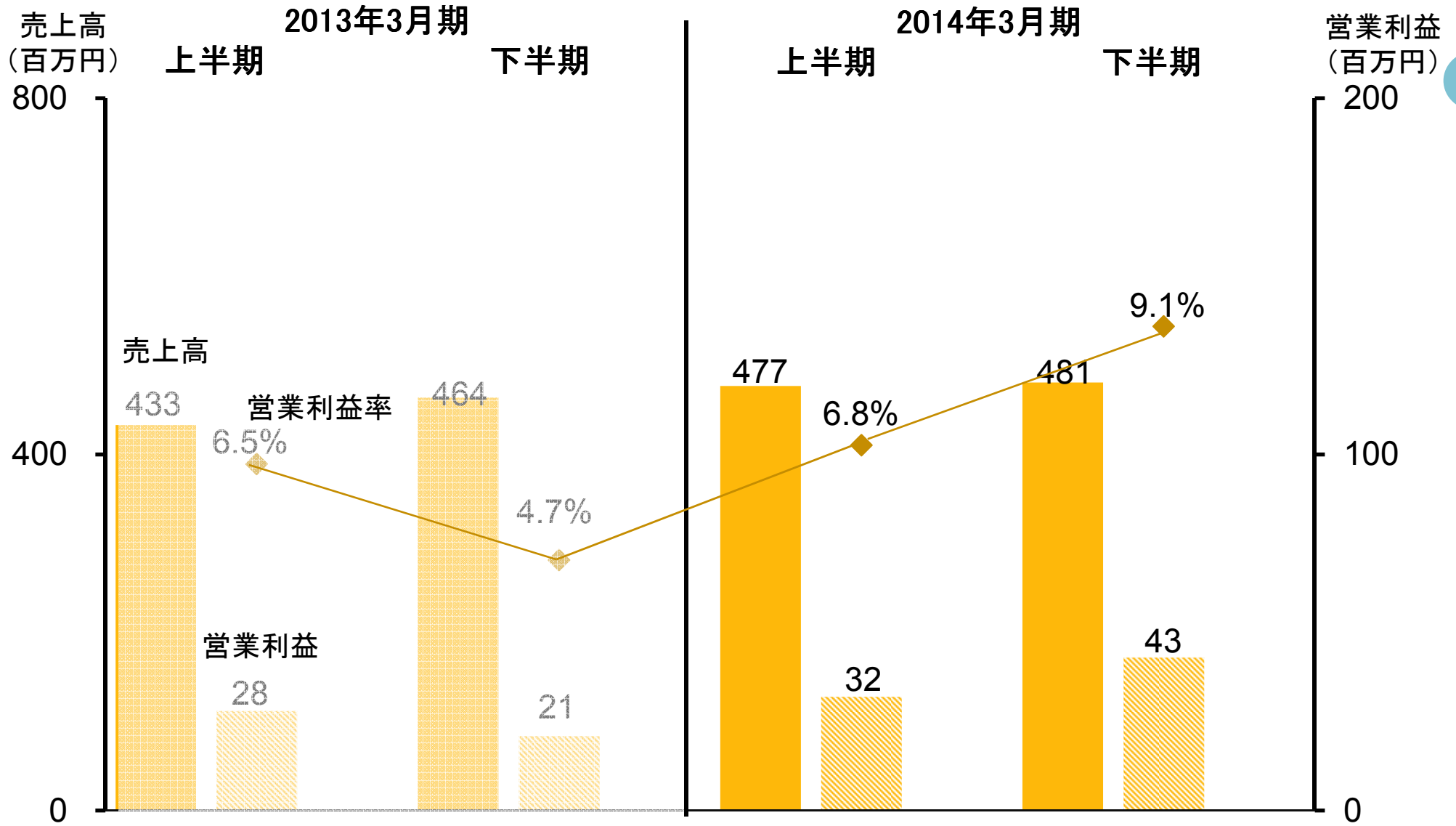
- ① 2013年3月期2Qから取り組んだ生産変革活動により、円高でも利益が出る体制を構築
- ② 生産拠点はすべて海外(台湾・韓国)にあり、現地通貨で取引  
⇒円換算額の増大



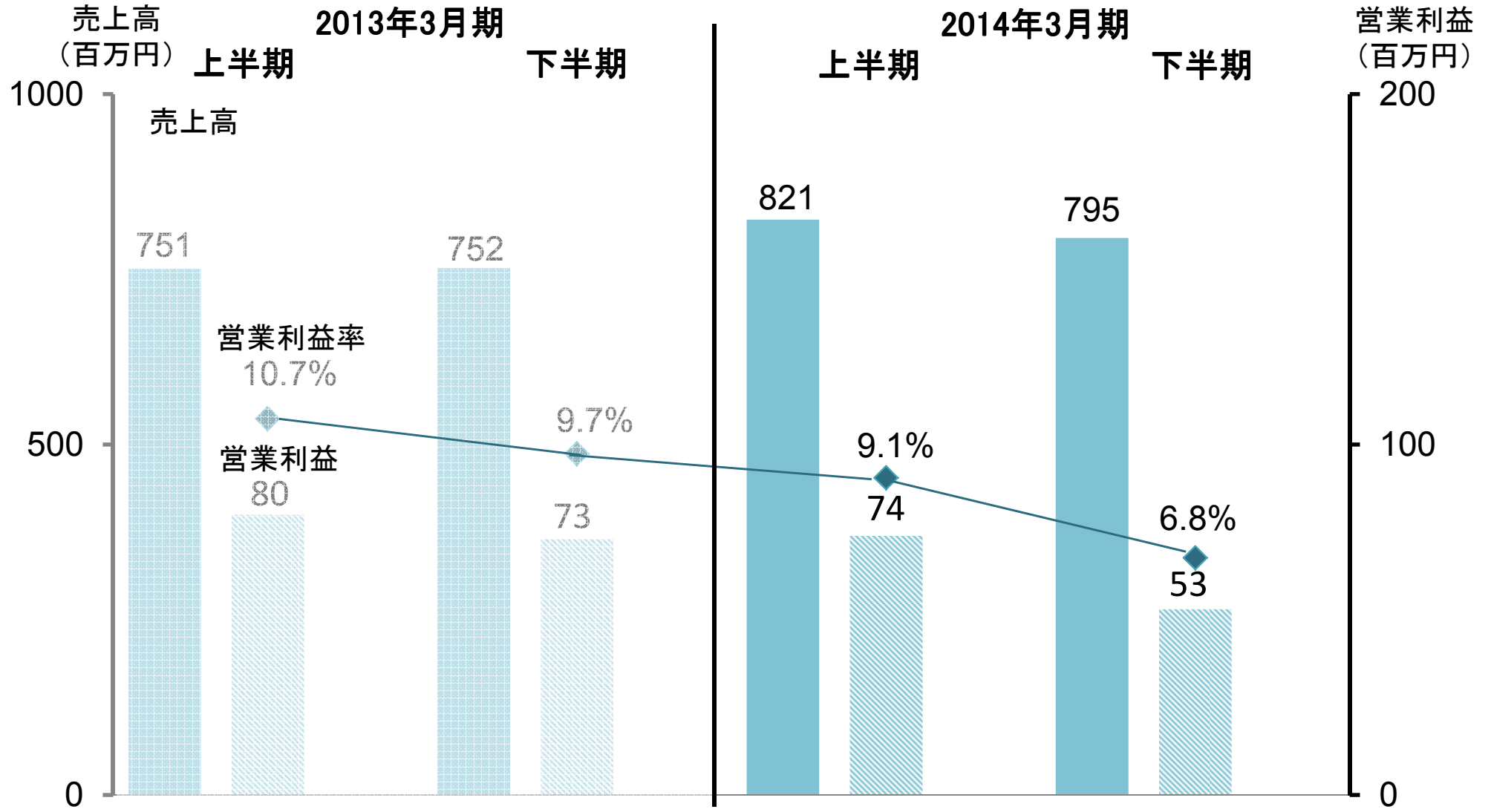
- ③ 日本調達部材が割安に  
=WON高・NT\$高で、現地から見ると材料仕入れコストが大幅減

さらなる生産性・品質向上によるシェアの拡大へ

# 半導体資材事業 業績見込み



# 衛生検査器材事業 業績見込み



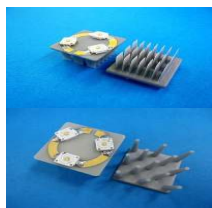
# PIM事業

PIM開発投資：1億2,000万円  
高性能脱脂焼結炉導入



自動車部品、IT分野へ  
事業拡大の取り組み

セラミック  
ヒートシンク



セラミック  
HDDプラッタ



セラミック  
ベアリングボール



ハイエンド  
バインダ・フィードストック



国内外PIMメーカーへの  
販路拡大

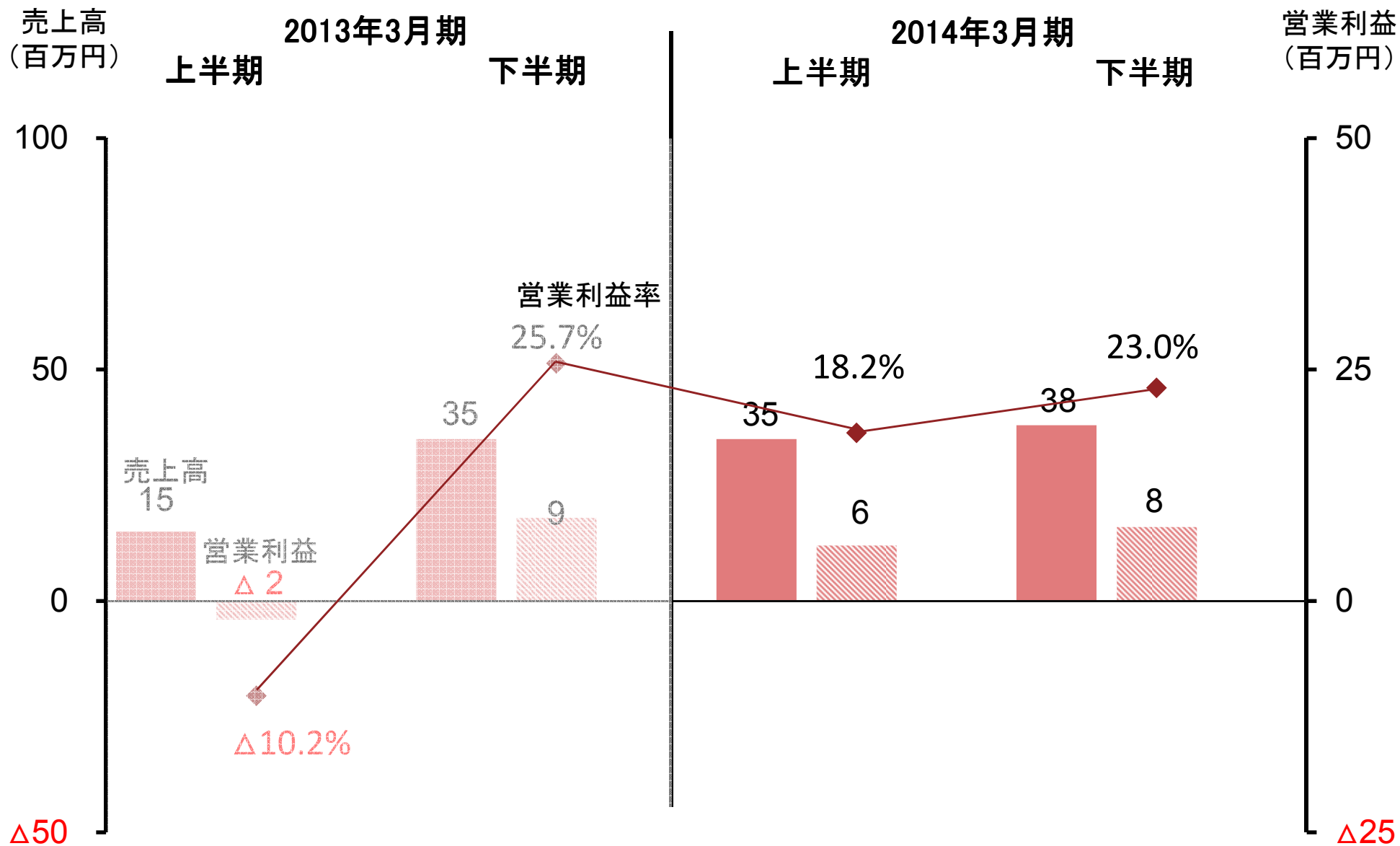
スマートフォン、タブレットのパーツ



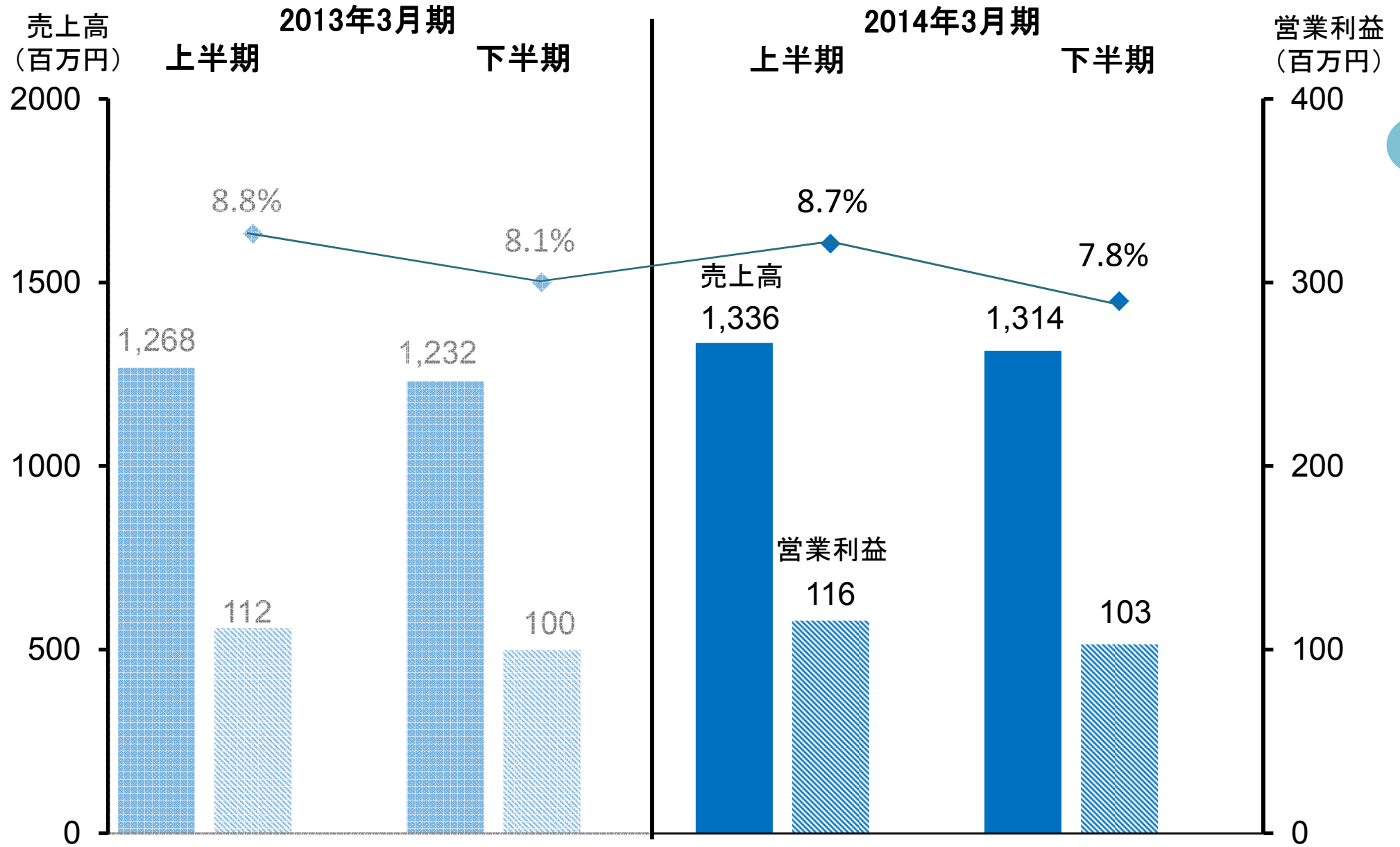


# PIM事業

## 業績見込み



# 2014年3月期 業績見込み



当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいりますが、当資料記載の業績見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

## 本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 管理本部 IR担当

TEL: 072-967-7000

E-mail: ir@atect.co.jp